

2019年1月7日

アジア各地から8チーム 80人が熱戦 「第1回雪合戦 Asia Cup in みなかみ」開催

株式会社JTB(東京都品川区、代表取締役 高橋広行)とみなかみ町観光協会(群馬県みなかみ町、代表理事 深津卓也)は、2019年1月27日(日)~28日(月)、水上高原ホテル 200を会場に、「第1回雪合戦 Asia Cup in みなかみ」を開催します。

台湾、中国、ベトナム、シンガポールなどアジア各地から8チーム80人が参加し、パウダースノーのゲレンデを舞台に、トーナメント方式で雪合戦を行います。

2022年北京冬季オリンピック開催を控えている中国では、2025年にウィンタースポーツ人口を3億人にする計画が発表されました。ウィンターシーズンに東南アジアから「雪」を目的に日本を訪れる観光客も年々、増加しています。しかし、雪の中でどのように遊べば良いのかわからない、スキー、スノーボードなどのウィンタースポーツは敷居が高く、習得するには時間も費用もかかるというのが現状です。そこで、年齢、性別、国籍にとらわれず、誰でも気軽に参加でき、団体競技として盛り上がる雪合戦のAsia Cupを企画いたしました。

雪合戦は近年、スポーツとして注目され、国際ルールも設定されていますが、今回は初心者でも楽しめる「みなかみオリジナルルール」で戦います。

大会の舞台となるみなかみ町は、群馬県の最北端に位置する、利根川の源流の町で、同県有数の温泉地としても知られています。2017年6月には自然と人が共生する地域づくりが世界的に評価され、ユネスコエコパークに認定されました。この豊かな自然を誇る町が、東京駅から新幹線を利用して約1時間(会場までは上毛高原駅からシャトルバスでさらに約1時間)と大変アクセスも良く、海外からの観光客が雪を楽しむには、非常に便利な環境です。

「第1回雪合戦 Asia Cup in みなかみ」をきっかけに、雪というコンテンツを活用し地域に眠っているタカラ(資源)を掘起こし磨きをかけて、人が集まる元気な地域を日本全体のチカラ(活性化)に繋げていくことにより交流人口の拡大を図ります。





《「第1回雪合戦 Asia Cup in みなかみ」概要》

■開催日:2019年1月27日(日)～28日(月)

■開催会場:水上高原ホテル 200

群馬県利根郡みなかみ町藤原 6152-1

TEL:0278-75-2222

■主催:株式会社JTB、みなかみ町観光協会

■参加予定チーム(8チーム)

台湾チーム

中国・上海チーム

タイチーム

ベトナムチーム

フィリピンチーム

JTB アジアパシフィックチーム

インドネシアチーム

みなかみチーム

■スケジュール

1月27日 15:30～17:00 雪合戦会場にて説明、練習試合

19:00～21:00 ウェルカムパーティー

1月28日 8:30 参加者集合

8:40 開会式

9:35～12:15 雪合戦本戦

12:30 昼食

14:00 表彰式

15:00 解散

<報道関係の方からのお問い合わせ先>
株式会社JTB 広報室 TEL:03-5796-5833